

事業所名

ほっとキッズAdvance

支援プログラム

作成日

7年

3月

1日

法人（事業所）理念		①すぐにあきらめない ②可能性を信じる ③主体性や好奇心を持てる環境作り										
支援方針		子ども一人ひとりの発達段階や特性に応じて、安心できる環境の中で「できることを増やす」経験を積み重ねます。「接する」ことを大切にし、信頼関係を築きながら、自己肯定感を育み、主体的な行動につなげていくことを支援の軸とします。										
営業時間		10	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが安心して過ごせる環境を整え、基本的な生活習慣を身につける。 一人ひとりのペースに合わせた関わりで、「できた！」の成功体験を増やす。 感覚過敏・鈍麻の配慮をしながら、快適に過ごせる環境を提供する。 										
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 無理なく体を動かす楽しさを体験し、運動習慣の土台を作る。 五感を刺激する遊びを通じて、感覚の発達を促す。 手先を使う活動を取り入れ、微細運動の発達を支援する。 										
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが自分で選択し、行動できる場面を増やし、主体性を育てる。 スケジュールの見通しを持たせ、安心して活動できるよう支援する。 ルールを理解し、簡単な約束事を守る経験を積み重ねる。 										
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言葉のやりとりを楽しみ、語彙や表現力を自然に身につけられる環境を作る。 表情やジェスチャーを使った非言語コミュニケーションの力も育む。 子どもの発信を大切にし、相手とのやりとりを楽しめるよう支援する。 										
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 他者との関わりの楽しさを感じられる活動を増やし、自然な交流を促す。 「ありがとう」「ごめんね」など、簡単な社会的スキルを学ぶ機会をつくる。 遊びの中で役割を持ち、人と関わる経験を重ねる。 										
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 送迎時にご家族からの困りや気付き等を伺い、声掛けの仕方や対応方法を共有したり、相談に対応したりします。 定期的に保護者との面談を行い、教育機関や家庭の状況を共有し合い、支援の方向性について確認します。 					移行支援		<ul style="list-style-type: none"> アセスメントシートから出て来るスケールなどを参考に進級・進学先へお子さんの様子や支援方法について情報提供します。 就学先について情報提供や、近年の動向から一緒に考える場を設定します。 			
地域支援・地域連携		近隣事業所からの情報などを基に、事業所連絡会などの合同イベントに積極的に参加します。					職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 朝のMTGにおける情報共有 地域、府などからの外部研修への参加 職員からの申し出による研修書籍の購入 			
主な行事等		海釣り、工場見学、合同イベント、野外イベント、凧揚げ、お芋掘り、施設見学（科学館、水族館など）、買い物学習										